

平成 28 年 2 月 4 日

各位

 会社名 株式会社ソフトフロント
 代表者名 代表取締役社長 阪口 克彦
 (コード: 2321、JASDAQ)
 問合せ先 執行役員財務担当 五十嵐 達哉
 (TEL 03-3568-7007)

株式会社デックジャパンに対する債権の取立不能のおそれ及び 貸倒引当金の計上についてのお知らせ

当社の取引先である株式会社デックジャパンより債務整理開始の通知を受けたことに伴い、下記のとおり、同社に対する債権について取立不能又は取立遅延のおそれが生じ、貸倒引当金の計上を行う予定でありますので、お知らせいたします。

記

1. 相手方の概要

(1) 名 称	株式会社デックジャパン	
(2) 所 在 地	札幌市中央区南一条西八丁目 1 番地 1	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 蛭間正吉	
(4) 事 業 内 容	MVNO 事業関連企画・開発・販売・保守 SI 事業 ネットワークサイト運営・保守 気象/災害報道番組、HD 制作/送出システムの開発・販売・保守	
(5) 資 本 金	20,000,000 円	
(6) 設 立 年 月 日	2008 年 7 月	
(7) 連 結 純 資 産	単独 24,845 千円 (2014 年 6 月期)	
(8) 連 結 総 資 産	単独 196,529 千円 (2014 年 6 月期)	
(9) 大株主及び持株比率	株式会社FDHグループ (100%) 2014 年 9 月現在	
(10) 上 場 会 社 と 相 手 方 の 関 係	資 本 関 係	なし
	人 的 関 係	なし
	取 引 関 係	販売先
	関 連 当 事 者 へ の 該 当 状 況	なし

2. 株式会社デックジャパンに対する債権の種類及び金額

債権の種類	金 額	連結純資産に対する割合
売掛債権	売上代金 66,000,000 円	9.2%
	消費税 5,280,000 円	
	合計 71,280,000 円	

3. 今後の見通し

上記債権のうち、平成 28 年 1 月 29 日発表の「平成 28 年 3 月期第 3 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」(以下、「決算短信」という。)に記載した平成 28 年 3 月期第 3 四半期連結財務諸表においては、既に 33 百万円を貸倒引当金として引当済のため、保全されていない残りの 33 百万円につきまして、同第 3 四半期連結財務諸表に「貸倒引当金繰入額」の計上を修正後発事象として反映する予定であります。

なお、修正数値を算定次第、決算短信の修正開示を行う予定であります。

このことに伴い平成 28 年 3 月期通期における業績につきましても、損益が 33 百万円悪化する見通しであります。

以上

(参考) 当期連結業績予想及び前期連結実績

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
当期連結業績予想 (平成 28 年 3 月期)	—	—	—	—
前期連結実績 (平成 27 年 3 月期)	397 百万円	△389 百万円	△388 百万円	△412 百万円

(注) 当社の平成 28 年 3 月期の業績予想につきましては、当社グループの事業に係る IP 電話、テレビ電話及びテレビ会議を中心とした通信事業者関連分野において進展が見込まれ、また、新たな事業分野へも進出いたしますが、当社グループが手がける事業分野はいずれも新しい市場であり、その売上高は変動要素が多く、予測数値に幅が生じて混乱を招く恐れがあるため、業績予想の開示は控えております。なお、業績予想は開示が可能となった時点で開示する予定であります。